

漢方薬処方をめぐる不適切処方に関する研究

1. 研究の対象

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までに高知市・南国市に住民票がある後期高齢者で、医療機関を受診され 4 週間以上の漢方薬の処方を受けられた方

2. 研究目的・方法

甘草は漢方薬に含まれる生薬の中でも併用注意薬が多い生薬です。本研究の目的は甘草を含む漢方薬の長期処方と他の生薬を含む漢方薬の長期処方とで不適切な併用薬の処方割合を比較することです。高知県後期高齢者医療広域連合より令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの高知市・南国市の後期高齢者レセプトデータを電子媒体で提供していただきます。得られたデータの中から 1 レセプト内に 4 週以上の漢方薬処方歴がある患者さんを抽出します。対象となった患者さんの生薬のうち甘草が含まれているかどうかで 2 群に分類し、不適切な処方との関連を評価します。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2026 年 9 月 30 日

利用又は提供を開始する予定日：2025 年 3 月 10 日より

3. 研究に用いる情報の種類

情報：レセプトデータに含まれる年齢、性別、病名、処方記録等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

(連絡先)

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

Tel&Fax : 088-888-2918

高知大学医学部臨床疫学講座 佐田 憲映

メールアドレス : sadak@kochi-u.ac.jp

研究責任者：高知大学医学部臨床疫学講座 佐田 憲映